

当行は、地域金融機関のあるべき姿として、「地域貢献」「顧客志向」「健全経営」「企業活力」を企業理念に掲げ、地域に根ざした活動を地道に行っております。また、現在推進している「経営計画」では、「地域にとって“なくてはならない”銀行」をビジョンに掲げ、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

当行では、地域密着型金融の柱として「営業利益改善支援活動」の推進に取り組んでいます。この活動は、「地域金融機関として単なる資金仲介に留まることなく、経営コンサルティング、営業支援等のソリューションを提供し、地域のお客様の営業利益を増加させようという活動です。当行は、お客様の“ライフステージ”に応じた事業・金融ソリューションの強化に取り組むことで地域密着型金融を推進し、地域経済の活性化につなげていきたいと考えております。

まず、「日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析」について、当行は、取引先企業の経営目標や経営課題を把握・分析できるように日常的・継続的なコンタクトを強化しております。また、目利き機能の向上に向けた人材育成やITの活用により、取引先企業のライフステージ等の見極めにも努めています。当行は、平成27年3月、システムコンサルティング会社と連携して、全国の医療機関や調剤薬局、介護施設の最新基本情報や各医療圏の制度情報等を検索できる医療・介護営業支援システム「Trovo-medical（トロボメディカル）」を開発しました。この営業支援システムによる分析・予測を通じて、取引先企業の経営課題の把握が可能となり、より細やかなアドバイスを実践できるようになっています。

次は、「最適なソリューションの提案」と「取引先企業等との協働によるソリューションの実行及び進捗状況の管理」についてです。当行は、経営コンサルティング、営業支援等、取引先企業にとって最適なソリューションを提供しています。また、必要に応じて外部専門家、外部機関等と連携し対応しています。さらに、取引先企業等との協働によりソリューションを実行し、継続的にモニタリングを行うことで進捗状況の管理やソリューションの見直しを実施しています。

創業支援の事例になりますが、「九州フィナンシャルグループ地域企業応援ファンド」を活用した創業支援の第1号案件として「日本なまぎ生産株式会社」に投資をしたという事例を紹介いたします。マスコミでもかなり取上げられましたのでご存知の方もいるかと思いますが、「日本なまぎ生産株式会社」は近大マグロで有名な近畿大学と連携し、美味しいうなぎ味の養殖ナマズの生産を実現した会社です。平成28年7月には「うなぎ味のナマズ」としてイオン等で販売が開始され、大きな話題になりました。

また、販路拡大の事例ですが、まず、海外進出支援の強化については、お取引先の海外進出支援を強化するため、海外とのネットワークを有する会社への出資等を実施しております。また、国内および海外で商談会を数多く開催しております。平成27年度は参加企業数延べ211社にのぼりました。

ここからは、「地域の面的再生への積極的な参画」についてご説明いたします。当行は地域の産業特性を活かした取組みとして、「農林水産」「医療介護」「環境・エネルギー」「観光」に、今後の成長が見込める「インフラ」を加えた5分野を成長分野と位置付け、地域内の産業連携ひいては商流・付加価値の拡大に取り組んでいます。観光・インフラ分野では、肥後銀行との共同施策を実施し、地域活性化に取り組んでいます。

観光分野では、両行が「肥薩おれんじ鉄道」の沿線自治体等と連携して旅行商品「熊本・鹿児島日帰りツアー」を企画し、地元旅行会社に販売してもらいました。平成28年3月に肥薩おれんじ鉄道を貸切運行し、主要駅で駅マルシェなど沿線地域の魅力を伝えるイベントを実施いたしました。

また、インフラ分野では、地域におけるPPP/PFI事業の普及・促進を目的に「九州FG PPP/PFIプラットフォーム」を設立し、講演活動などを実施しております。

次に地方公共団体と連携して取り組んだ具体的な事例ですが、日置市では「オリーブ事業」に取り組んでおります。当行および地元企業10社が出資して、鹿児島オリーブ株式会社を設立しました。平成27年2月、オリーブオイル販売店「Vigore」をオープンし、5名の従業員を雇用しております。店では、イタリアとスペインの自社農場で収穫し、搾油したオリーブオイルを販売しております。日置産のオリーブができれば国産のオリーブオイルも販売していく予定です。さらに、新たな取組みとして、販売しているオリーブオイルの瓶やパッケージのデザインを著名なデザイナーに依頼しブランディングを強化したり、オリーブを使った新商品として化粧品類の販売も開始しております。このオリーブ事業は、全国の地方創生事業のなかでも、特徴的な取組み事例として選出されております。

また、南さつま市では「産学官金の連携事業」として、「コンテナ内LED育苗推進プロジェクト」に取り組んでいます。野菜や花き類の育苗を、LEDの光を使いコンテナ内で生産することで、生産性向上などのメリット実現を目指すもので、平成28年4月、産官学金連携による協議会を設立して活動しております。

次に「地域やお客様に対する積極的な情報発信」についてご説明します。当行は、各種セミナーの開催により、コンサルティング・ソリューション機能の情報提供等、取引先企業にとってのメリットになる情報を積極的に発信する場を設けています。また、情報発信の強化や、CSR活動、地域振興イベント等への積極的な参加を通じて、当行の地域密着型金融への取組みを積極的に発信しています。

当行は、「地域金融機関としての責務をひたむきに果たすこと」こそが、我々の使命と思っております。経営上のご相談やご要望等がございましたら、ぜひ鹿児島銀行にお声がけいただければと思います。

出席報告	第 2835 回	第 2833 回訂正
会員数	39(35)名	39(35)名
出席数	22(21)名	27(26)名
出席率	61.11%	75.00%

3/8 (水)	ロータリーを語り合う例会 (青少年奉仕・米山記念奨学会)
3/15 (水)	PETS 報告 上菌会長エレクト
3/21 (火)	指宿 RC との合同例会

市内ロータリークラブのプログラム				★印は記帳メイクアップ受付があります。			
RC	例会日	プログラム	例会場	RC	例会日	プログラム	例会場
東	3/9(木)	クラブ協議会	サンデイズイン鹿児島	東南	3/14(火)	会員卓話	サンロイヤル
北		クラブ協議会	レゾラント鹿児島	城西		外部卓話 鹿児島市水道局村野様	東急REI ホテル
サザン		クラブ協議会	東急REI ホテル	西	3/15(水)	クラブ協議会	山形屋
鹿児島	3/10(金)	PETS 報告	山形屋	西南		会員卓話 桑畑会員	ゆうづき
中央	3/13(月)	★16日東RC合同例会	山形屋				

